

製品名: Rab7B ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe02509**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000
分子量	Calculated MW: 23 kDa; Observed MW: 23 kDa

抗原情報

遺伝子名	RAB7B
別名	RAB7
遺伝子 ID	338382
SwissProt ID	Q96AH8
免疫原	ヒト RAB7B の合成ペプチド

背景

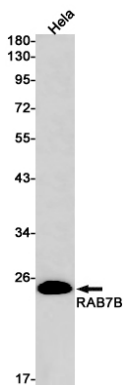
エンドソームからトランスゴルジ体ネットワーク（TGN）への小胞輸送を制御する。TLR9 シグナル伝達の負の調節因子として作用

し、TLR9 のリソソーム分解を促進することで、マクロファージにおける TLR9 誘導性の TNFA、IL6、および IFNB の産生を抑制する。また、リソソームによる TLR4 の分解を促進することで、マクロファージにおける TLR4 シグナル伝達を負に制御する。NF- κ B 依存性 IL6 産生を増加させ、続いて STAT3 と GATA1 の結合を強化することで、巨核球分化を促進する。EGF および EGFR 分解経路の調節には関与しない。

研究分野

タグとセルマーカー

画像データ



Rab7B 抗体を使用した HeLa 溶解物中の RAB7B のウェスタン ブロット分析。